

日本を支える建設業界で働く人のためのフリーペーパーマガジン

23ページに京セラインダストリアルツールズ「DMTII XR」特集



2021年
第25号
11月発行

架橋

[かけはし]

新たなプロの選択

京セラの電動工具がはじまる。



オンナのホンネ

“現場女子が語る”

「女性技能者協会」代表理事に聞く (7頁)

SIAA
ISO 22196
抗菌加工

この媒体は
高速オフセットの
「輪転抗菌印刷」を
採用しています

~FOR NEXT GENERATION WORKERS~ スポニチ

トーヨー科建取締役営業部長の森嶋順子さんは一般建築施工管理技士の資格を持ち、現場管理としても活躍している。大学2年生の息子がおり、子育てと並行して20年以上キャリアを築いてきた。この秋は千葉県市川市にある中山法華経寺(中堂)耐震改修工事に汗を流した。「日本建築士学会 女性ネットワークの会」運営委員でもある彼女に話を聞いた。

現場女子ファイルVOL.24

森嶋さんの表情が輝いた。

ヘルメットに作業着姿。現場管理として寺の耐震改修工事の先頭に立つ。元請けである清水建設の山下一工事長らと入念に打ち合わせをし、10人の職人と精力的に補修する。

全国から100人以上の僧侶が100日間の荒行を行うことで知られる法華経寺だけに、その舞台となる大荒行堂の耐震改修工事には力が入った。

その堂では、来年2月まで荒行が続く。僧侶たちは午前2時に起床。寒水に身を清める水行を1日7回行い、堂の中で読経と写経を続ける。森嶋さんは「荒行の開始が11月からと決まっていたので、期日を守り次の工事に受け渡すことが大変でした」と振り返ったが、歴史ある堂の改修を終え、達成感を味わった。

東京都江東区出身。都立高校を卒業後は「いろいろな仕事をしました」と振り返る。「都庁の仕事で光化学スモッグの注意喚起のアナウンスをしましたし、その後は友人の紹介で技術研究所に入りました」と話す。当初はデータ処理が主な仕事だったが、仕上げ材料部門の研究を目的に当たりにしたことで「そこで初めて建設業界への興味を持ちました」。

28歳で現在のトーヨー科建に入社した。「既存建物を長寿命化させ外壁をきれいにする仕事」に魅了され「出始めだった研究所時代から、つながっているのかな」と縁を感じた。

仕事にまい進する一方、私生活では男児を出産。「2年くらい子育てで家にいましたが、専業主婦にはなりきれなくて。私は家にもこもる性分ではないなと気づき、内勤を経て現場に出るようになりました」と明かす。息子が野球に打ち込むようになってからは、早朝に仕事現場に行ってから野球チームに顔をだし、再び現場に戻るような多忙な日々を過ごした。「当時は作業着姿で夜勤にも行っていたので、夕方に家で作業着姿でいると息子から“行かないで、と言われたこともありました」と明かした。それでも充実した毎日を送り「高校で彼が引退した時、野球ロスになったくらいです」と笑った。

業界に入り約28年となったキャリアの中では「昔は現場に女性用のトイレもなく。コンビニも今ほど普及していなかったもので、駅などのトイレを探すことから始めました」と苦労もあった。現在は専用トイレや更衣室があることも増えた。業界での女性のさらなる進出に向け「一人より二人、二人より三人と増えれば環境もより変わってくると思います」と期待を込めた。

そして、業務と並行して「日本建築士学会 女性ネットワークの会」の運営委員を7年間務め、現在は副主査として活動する。約300人の個人会員がいて、建築士上げに関連する人たちが集まる貴重な時間とあって「女性同士で話せる機会になっています」と同会の熊野康子主査たちとの交流を喜ぶ。「つながりを実感でき、思いや情報も共有できます」という女性ネットワークの会の活動が、森嶋さんの人生をさらに豊かにしている。

私生活では男児を出産も「専業主婦で家にこもる性分ではないなと気づき」再び現場へ



「日本建築士学会 女性ネットワークの会」副主査で活動「女性のつながり、思いや情報も共有」



女性職人さん大募集!!

職種は問いません。応募は下記まで

よろしくお願いいたします

(架橋(かけはし)とは?)

日本の土台を支える建設業界で働く人に「誇り」を持って仕事をもらいたい。本紙を通して業界(職種)のことを少しでも知ってもらい、今まで知らなかった人にも認められることで自分の仕事を誇らしく思う。このフリーペーパーがそういう「架橋」になりたいという思いと、次の世代へ繋ぐ「架橋」という意味を込め創刊いたしました。

(お知らせコーナー)

(設置場所募集)フリーペーパー「架橋」の設置協力いただけるショップ、企業を募集いたします。

(モニター募集)商品テストしたい企業様、モニター(モデル)になってほしいという方を募集しています。

(読者モデル募集)「架橋」の表紙モデルになりませんか? 希望者は簡単なプロフィール、連絡先、写真を添えてメールにてご応募ください。

問い合わせ・応募先: kakehashi@sponichi.co.jp

【発行元】スポーツニッポン新聞社 【協力】(株)宣成社
【求人広告のご利用】建設作業員、職人募集は「スポニチ案内」へ。
問い合わせ 東京 ☎ 03(3820)0627
大阪 ☎ 06(6346)8562

架橋フェイスブック始めました!
<https://www.facebook.com/kakehashi.workers>

求人情報はこちら!
スポニチ求人 = <https://kyujin.sponichi.co.jp>

スポニチ 求人